

メルマガ「関西フェニックス通信」

NO.35 (2020年11月5日)

■2020年度 『関西フェニックスの会』総会開催

10月17日(土)に、『広島大学関西フェニックスの会』総会をオンライン開催しました。(出席者18名)

(例会 10:00~10:40 講演会 10:40~11:40 懇談会 11:40~12:50)

まず例会の開会にあたり、吉村事務局長(グローバルキャリアデザインセンター長)、 西谷会長から挨拶がありました。続いて議事に入り、2020年度「広島大学関西フェニックスの会」役員等名簿(案)、「広島大学関西フェニックスの会」会員名簿(案) について説明・提案、いずれも異議なく承認されました。

また、2020年度「広島大学関西フェニックスの会」事業計画(中間報告)、2019年度「広島大学関西フェニックスの会」事業報告について説明・提案があり、いずれも異議なく承認されました。

このあと、就職率の経年変化、2019年度広島大学卒業・修了者都道府県別就職 状況表、2019年度卒業・修了者就職内定状況(関西圏)及び過去3年間の就職者数 (関西圏)について報告がありました。

続いて、基金室の中家副室長から、校友会の活動状況、広島大学基金および寄附の協力について説明がありました。また、来る11月7日(土)に開催されるホームカミングデーへの積極的な出席・参加の依頼がありました。

例会終了後、講演会、そして懇談会へと移りました。



【吉村事務局長 挨拶】

1. 2020年度事業計画(中間報告)について

(1) 会議・行事

・総会(例会・講演会・懇親会含む)

2020年 10月17日(土) 10:30~12:00

・ホームカミングデー 2020年 11月7日 (土) 10:00~17:00

・定例役員会2021年 2月(予定)

・就活支援バスツアーにおける参加学生と卒業生との懇談会(中止)

(2) 主な実施事業

① 教育目標達成に係る事業

広島大学における講演や授業等の実施→中止(来年度以降未定)

② 就職活動支援事業(会員募集事業含む)

関西就活支援バスツアーの参加学生と卒業生との懇談会を実施→中止

③ キャリアアップ支援事業

総会において講演の実施

- ④ 会員相互の親睦・教養の向上推進事業
 - 総会後、懇親会等を開催し、会員相互の親睦を深める。→中止
 - ・広島東洋カープ応援企画(京セラドーム大阪)→中止
- ⑤ 母校訪問事業

ホームカミングデー参加 (2020 年 11 月 7 日 (土)) 講演会、シンポジウム、その他

⑥ 会報発行事業

メールマガジンの発行

⑦ 会員拡大の取り組みについて

現在の会員85名、引き続き各会員による学生時代のクラブ、サークル、学部の同窓会での呼びかけ等を通じて会員の拡大に努める。

2. 講演会

講師:広島大学大学院 統合生命科学研究科 教授

島田 昌之(しまだ まさゆき)

題目:哺乳類の雌雄比が1:1となる仕組み、~その制御による新たな雌雄産み分け

法~

【講演感想】

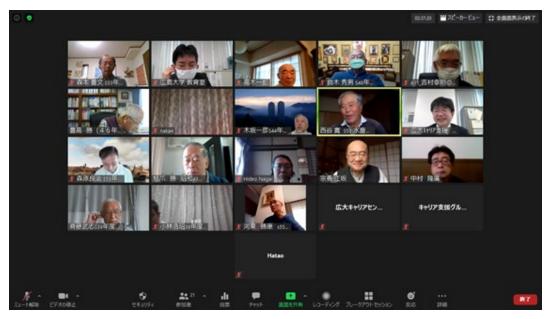
島田教授が発見された新たな雌雄産み分け法は、私たちの食生活にも大きな影響を与えているということが分かり大変興味を惹かれるお話でした。特に、雌雄産み分け法が消費者に認知されるまでの具体的なエピソードが印象に残りました。また、この新技術の利用は世の中の様々な場面で役立つだけでなく、世界の食糧事情にも影響を与える素晴らしい研究であることが理解できました。今回は素晴らしいご講演を誠にありがとうございました。今後も島田教授のご活躍を祈念いたします。



【講演の様子】(右写真:本学のHPより引用)

3. 懇談会

初めてのオンライン開催ということもあり、まずは参加者の自己紹介や近況報告を行いました。総会に初めて参加された会員もおり、オンラインであったので参加できたとのお声もいただきました。当日は、若手の会員の参加がなく、少し残念ではありましたが今後の会の発展のためには、若い人に入ってもらい、より活性化させていくということで、意見が一致しました。



【懇談会写真】

■設立 10 周年記念植樹の開花

2019年11月2日に行った、関西フェニックスの会設立10周年記念植樹の枝垂桜がきれいに花を咲かせました。



【枝垂桜】

2020年度総会も会員の皆さまのご協力で無事開催することが出来ました。

心から感謝申し上げます。今後も行事が予定されていますので、ご参加、 ご協力を何卒宜しくお願いいたします。

〇 2020年11月7日(土)東広島キャンパスで開催されるホームカミングデーに、是非ご参加下さい。

詳細は校友会のホーム-ページをご覧下さい。

https://www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/

〇 引き続き会員拡大へのご協力を!

関西地区に在住の広島大学卒業生への加入勧誘を引き続きお願い申し上げます。

〈申込書等は、添付の勧誘チラシをコピーしご活用ください。〉 今回は、1名が会員になって頂きました。ありがとうございます。 「広島大学関西フェニックスの会」は、関西在住の広島大学の卒業(修了)生が、異業種交流を進めるとともに、広島大学の広報や学生の就職活動等を応援するために、広島大学の教職員や卒業(修了)生との連絡を密にして、相互の理解を深め、広島大学の事業活動をボランティア的に応援する組織として活動することを目的として、平成20年12月6日に設立されました。

上記の目的を達成するためには、広島大学の卒業(修了)生が広島大学の教職員や在学生との交流を促進することが不可欠なことから、本会の事務局を担当するグローバルキャリアデザインセンターが広島大学の事業活動に関する最新情報や、卒業(修了)生の皆さんの活動をご紹介し、お互いに情報交換していただくことを目指して、メールマガジン「関西フェニックス通信」を発行しています。会員及び関係者の皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます。

【お問合せ先】

広島大学関西フェニックスの会事務局

東広島市鏡山1-7-1 (〒739-8514)

広島大学グローバルキャリアデザインセンター気付

TEL: 082-424-6987 FAX: 082-424-6989

E-mail: career-group@office.hiroshima-u.ac.jp

URL: https://www.hiroshima-u.ac.jp/kpc



記念樹:プラタナスの木

次ページの2枚は勧誘チラシです。両面で印刷し、会員拡大にご協力下さい。

「関西在住の広島大学卒業生の皆さんへ" 関西地区在住の広島大学卒業生で 組織化された母校応援団 "関西フェニックスの会"に、

<広大校内にフェニックスを記念植樹>

●いつ加入できるのですか?

⇒いつでも加入できますが・・・・・卒業生なら"今でしょう!!"

あなたも参加してみませんか?

在学生の皆さんは、関西に就職された時にでも!

○活動目的:①母校の応援(母校イベント参加、学生就職支援、

大学授業の講師派遣、企業情報の提供等)

②卒業生の交流、卒業生への支援等

○入会条件:広島大学卒業生及び広島大学職員・先生等

○入会費、年会費等:無料 ○事務局:広島大学グローバルキャリアデザインセンター

○現在の会員:約85名
○活動開始:H21年(2009年)

○加入手続き:下記申込書で送付又はホームページ (https://www.hiroshima-u.ac.jp/kpc/phoenix)

より加入申込書をダウンロードし事務局に送付⇒役員会にて承認

<この様式で申し込みください>

「広島大学関西フェニックスの会」加入申込書				
御氏名	電話	_	_	
御住所〒	FAX	_	_	
E-mail	勤 務 先 等			
卒業・修了(学部・研究科及び年月)	学部•研	究科、 昭和•平成	年	月卒業·修了
在学時所属のクラブ、サークル名等				
同窓会等その他の活動・現況報告 (差し支えなければ、退職前の勤務先 等も記載ください。)				

本会への入会をご希望の方は、上記の加入申込書を、下記事務局に郵送していただくか、電子メール又はFAXでお送りください。< FAX:082-424-6989 又は E-mail: career-group@office.hiroshima-u.ac.jp> 【加入申込書の送り先】

広島大学関西フェニックスの会 〒 739-8514 東広島市鏡山 1-7-1 広島大学グローバルキャリアデザインセンター気付

」広島大学・関西フェニックスの会の"6つの特徴"

- ①関西地区に発足した広島大学で初の全学部対象の集まり
 - ⇒総合大学の特徴を活かし、学部を超えて異業種交流が可能 <異業種交流の場>
- ②懇親が主目的ではなく、母校応援の活動を行う集まり
 - ⇒懇親目的の同窓会とは異なり、活動を通じての世代間交流が可能 入会金・年会費は無料 <世代間交流の場>
- ③H21(2009)年新発足以来、具体的支援活動を実行し展開中
 - 関西地区企業に就職希望の学生との交流会(毎年3月頃)
 - •神戸での広島大学入試説明会への参加支援(毎年6月頃)
 - ・広島大学キャリアデザイン講座への講師派遣(毎年1回~2回)
 - →後輩達への具体的支援で役立ちを実感することが可能
 <相互感動の場>

- ④例会及び広島大学先生の講演会の同時開催を毎年実施(毎年9月頃)
 - ⇒会員の相互交流と、暮らしに密着した広島大学の研究成果の新しい知見を 学ぶことが可能 <会員相互交流・新知見学習の場>
- ⑤イベント参加は強制的でなく、ボランティア活動のスタンスで
 - ⇒各個人が主体的に自らの時間を拠出して関与し、会員全員の協力で成果を 上げ、喜び・楽しみを共有することを基本に活動 <主体的に絆を繋ぐ場>
- ⑥広島大学に事務局を置き、会員も広島大学卒業生・職員・先生で構成
 - ⇒長期視点で継続的に広島大学を応援する組織として、

大学側の熱意と母校愛あふれる卒業生で構成される、関西地区に根差した組織

<長期視点の拠点ボランティア組織>